

専門教育科目	演習科目	受講料	8,000円
科目名:	ダンス&ミュージックビジネス論		科目コード HH24
科目主査:	星野 良子	担当講師:	星野 良子
			単位 2
			配当年次 1
授業の目的と概要		グループワーク:	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
		個人ワーク:	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
<p>世界の主なダンスの歴史を学び、文化を理解することでダンスに関する教養を身につけ、舞台芸術の知識も得ることができます。またダンス、ミュージックシーンにおける現代のビジネスについても学ぶことができます。</p> <p>両日2コマずつ実技として実際にストレッチをし、音楽に合わせて身体を動かし、健康維持のためのトレーニング知識やセルフメンタルコントロールも習得、実感することができます。またグループワークによりコミュニケーション能力の向上をめざします。</p> <p>本科目は初学者向けの内容です。</p>			
履修の前提となる科目	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	科目名:	
履修の前提となる知識 その他特記事項	この科目では、ストレッチや音楽に合わせたダンスの実践を予定しています。両日とも2コマずつ実際に体を動かしますので着替えを持参してください。なお、心臓疾患等の持病がある方、妊娠中の方、体調不良の方などは、見学していただくことにいたしますので、事前にお申し出ください。		
テキスト	なし（資料はスクーリング当日に配布します）		
この科目の到達目標	<p>①コミュニケーション手段のひとつとして初歩的なダンススキルを習得する。</p> <p>②ダンサーを通じて「人」をマネジメントすることを考えることができる。</p> <p>③知識（座学）としてのダンスによって、グローバルな視点を磨く。</p>		
成績評価の方法	授業への集中度と議論への参画度合いを評価対象にします。ダンスの歴史や世界のダンスとジャンル、日本のダンスとジャンル、舞台芸術などについて、最終試験を実施します。座学では、しっかりノートをとりましょう。		
事後学習	このスクーリングで得た知識や経験を自分自身の健康管理やコミュニケーションのツールとして活用してください。また、ダンスを通じた世界の文化を知ることは、グローバルな視点を磨くことにつながりますので、興味を持って、知識を深めてください。		
事後学習の参考文献	『ゼロからはじめるヒップホップダンス【DVD付き】』日本ストリートダンス協会(JSDA)監修, 2013年 『ニッポンの伝統芸能』 樫出版社, 2018年		
スクーリング受講時に用意するもの			
<input checked="" type="checkbox"/> テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 筆記用具 <input checked="" type="checkbox"/> ダンスやストレッチができる軽装 <input checked="" type="checkbox"/> 靴 <input checked="" type="checkbox"/> タオル <input checked="" type="checkbox"/> 飲み物 <input checked="" type="checkbox"/> 受講票（iNetCampusのお知らせ機能を用いて通知されます） 画面 <input checked="" type="checkbox"/> 学生証			